

九州ITS利活用研究会

QPITS / Practice group of ITS in Kyushu

第8回 会合資料

2012年7月10日

グループ: 3 進捗報告

リーダー: 九電ビジネスソリューションズ(株) 下津 利裕

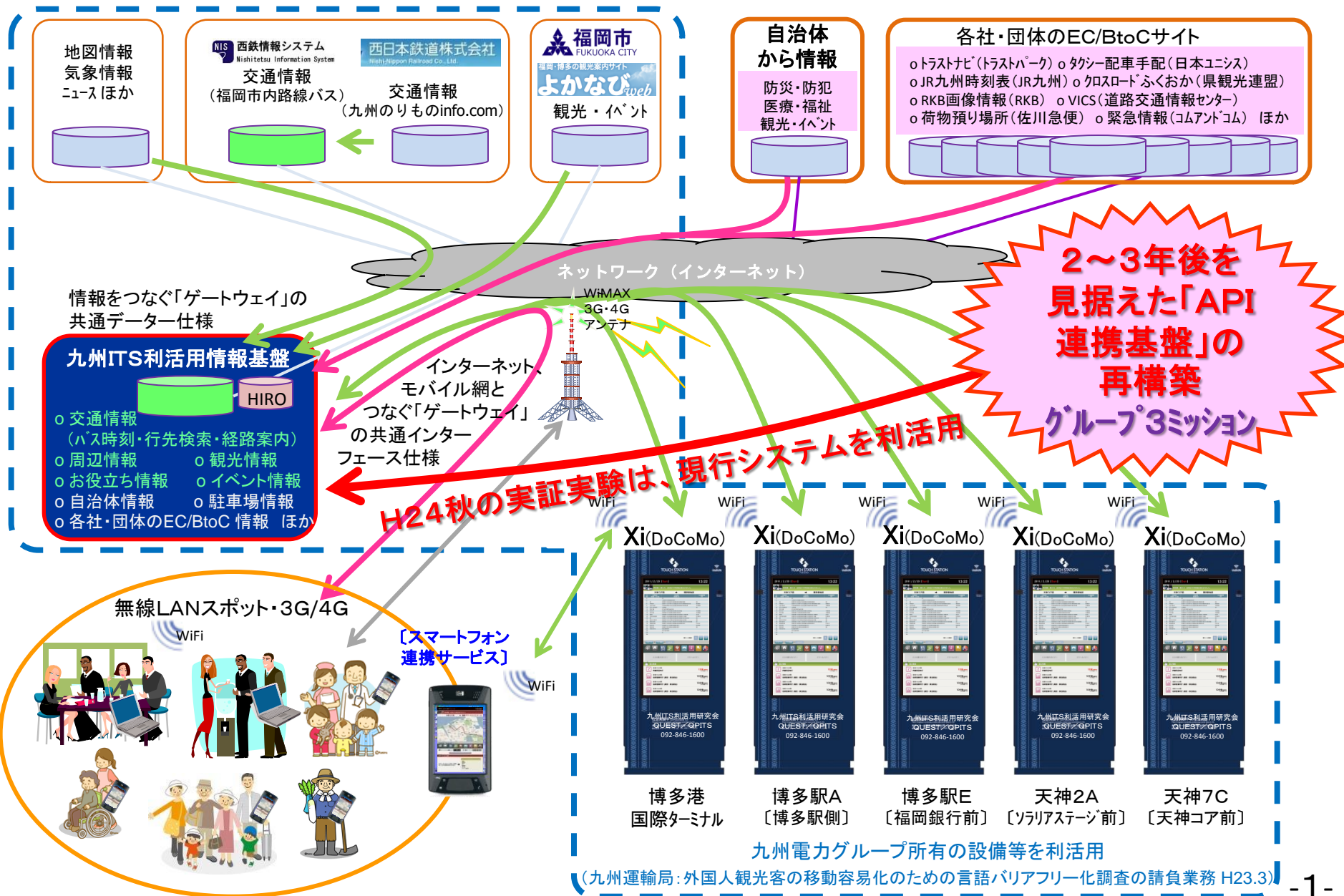
■ H24 秋の総務省 実証実験(案)について

- 利活用基盤のインターフェースは、現行を使用…… 1頁
- デジタルサイネージで実施する内容…………… 2頁
- スマートフォンで実施する内容…………… 3頁
- スケジュール…………… 4頁

■ 国総研 実証実験(案) 及び 将来(素案)について

- 国総研 実証実験イメージ図…………… 6頁
- QPITS 将来イメージ図…………… 11頁

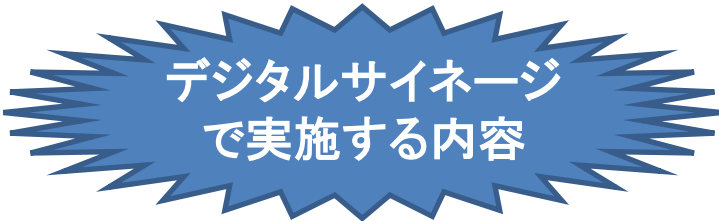
九州ITS利活用研究会 H24秋~福岡市内『実証実験』構築イメージ図(案)



九州ITS利活用研究会 H24秋~ 福岡市内『実証実験』デジタルサイネージ(案)

先進的な取組み(バージョン1:デジタルサイネージ版)

- ★情報(各アプリ:コンテンツ)をAPI連携し横串からの利活用
- ★人の移動・利用情報 及び 各センサー情報の利活用



市内5ヶ所に設置している「タッチ機能付きデジタルサイネージ」の画面や機能について利用者の使用状況を集計する。(日時・画面・機能ほか・外国人含めた利用状況を集計)

西鉄(九州のりものinfo.com連携)
交通情報(時刻・接近情報ほか)

福岡市(“よかなび”連携)
観光・遊ぶ・飲食・買う・泊まる

広告ビジネス
スポンサー(当面は実証実験の目的など)

QPITSアプリの案内
新規アプリ(コンテンツ)の案内など



Wi-Fiスポット
無線LAN環境の利用

福岡市内(イベント情報)
福岡市からの情報ほか

周辺情報・天気・ニュースほか
日々の生活情報

各社・団体のEC/BtoCサイト
利用者目線のサービス(コンテンツ)提供

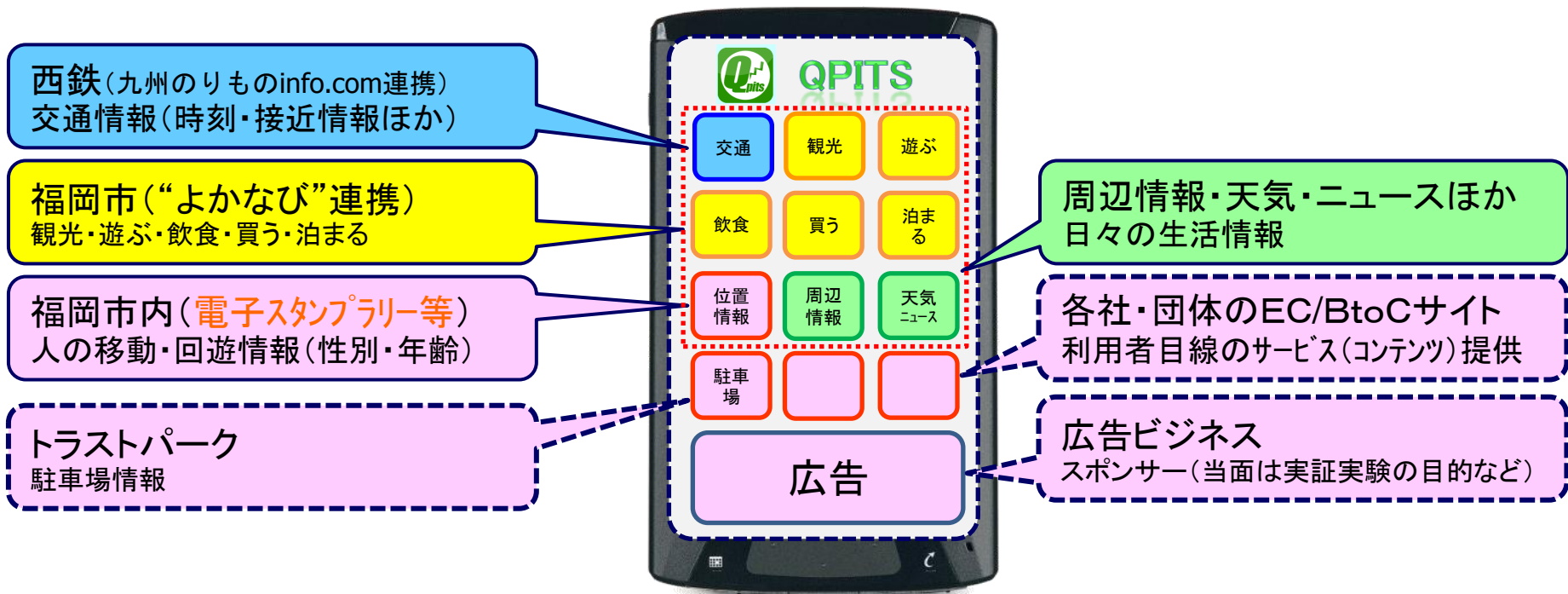
※デジタルサイネージの利用促進に向けた新たなサービス(コンテンツ)の提供

先進的な取組み(バージョン1:スマートフォン版)

- ★情報(各アプリ:コンテンツ)をAPI連携し横串からの利活用
- ★人の移動・利用情報 及び 各センサー情報の利活用



『QPITSアプリ』を新規に開設(iOS/Android)し、各種サービスの利用状況について集約する。また、GPS機能付き「電子スタンプラリー等」により、人の移動・回遊情報を集約する。さらに、音声等による検索機能(HIRO)を付加し、利便性の向上を検証する。



※『QPITSアプリ』の利用者(会員)に対し、電子スタンプラリーを利用する事による特典(販促品やクーポン等)を設け増員を図る。

九州ITS利活用研究会 H24秋～福岡市内『実証実験』スケジュール(案)


2012.7.10

項目	H24年度																		H25年度		H26年度		備考									
	7			8			9			10			11			12			1			2			3			上期	下期	上期	下期	
	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬		中旬	下旬	初旬	中旬					下旬
1	実証実験の基本コンセプト (目的・実施内容)決定 (報告イメージ整理)			↔																									費用負担 検討			
2	具体的な実施体制 (スキーム)検討 協力企業、役割分担決定			↔																										開発着手		
3	実証実験の動作検証 (具体的なデータ収集方法 など仮説検証)						↔																									
4	実証実験開始(約3ヵ月間) (役割分担に基づく進捗管理)									↔																						
5	報告書作成 (役割分担別に報告書整理)												↔																			
6	報告「スマートモビリティアジア 2012@福岡」発表・対応			● 平行して 提案(企画) 作成												↔																
7	懸案・課題の対策整理 (役割別に整理)															↔																
8	次年度以降の計画策定 (H25年度 継続申請・予算 化)															↔																
9	提案書(企画)作成 ・具体的な実施内容整理 ・実証実験内容・時期・費用			↔			新利活用基盤の仕様整備(API連携基盤)									↔			H25年度計画策定		見直し		見直し									
10	実施体制・役割分担整理																				見直し		見直し									
11	実証実験・報告書作成																				↔		↔									
12	具体的な事業化(ビジネス化) 検討			↔			方向性検討(組織・規約・ほか)			↔			↔			↔			↔		↔		↔		↔		↔					

次ページ拡大

中間報告

九州ITS利活用研究会 H24秋～福岡市内『実証実験』スケジュール(案)

項目		H24年度																												
		7			8			9			10			11			12			1			2			3				
		初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬		
総務 省 実証 実験	1	実証実験の基本コンセプト (目的・実施内容)決定 (報告イメージ整理)			←→																									
	2	具体的な実施体制 (スキーム)検討 協力企業、役割分担決定			←→			- - - - -																						
	3	実証実験の動作検証 (具体的なデータ収集方法 など仮説検証)						←→																						
	4	実証実験開始(約3カ月間) (役割分担に基づく進捗管理)									←→																			
	5	報告書作成 (役割分担別に報告書整理)															←→													
	6	報告「スマートモビリティアジア2012@福岡」発表・対応																												
	7	懸案・課題の対策整理 (役割別に整理)																		←→										
	8	次年度以降の計画策定 (H25年度 継続申請・予算化)																								←→				

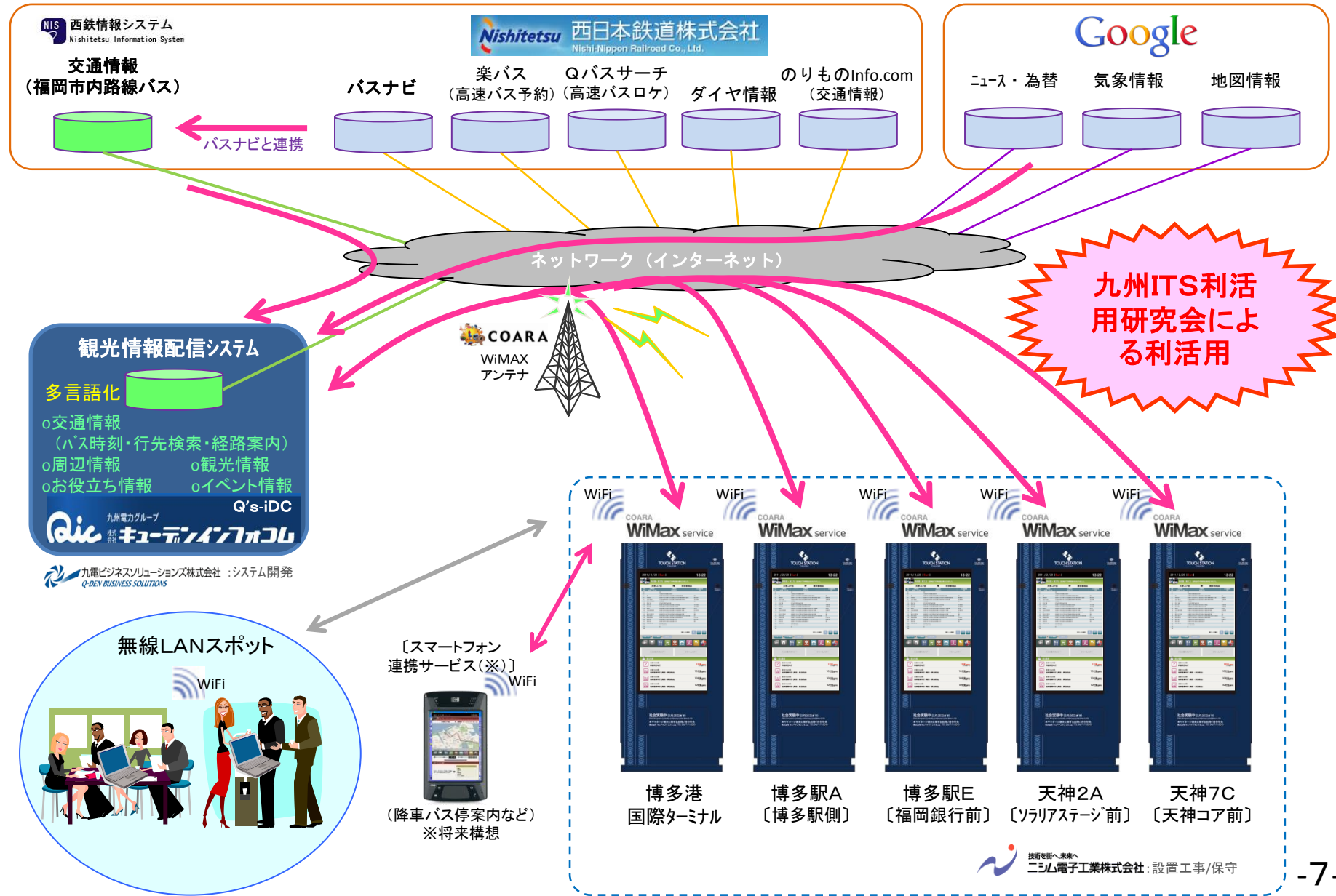
九州ITS活用研究会 国総研様向け「福岡市 実証実験」構築イメージ図(案)

★人の日常生活(暮らす・働く・学ぶ・動くなど)に密着したICTの利活用
★人の動き(動線:スマホ/ICカードを利用)及びセンサー等に関する情報収集・分析 } ビジネスモデル

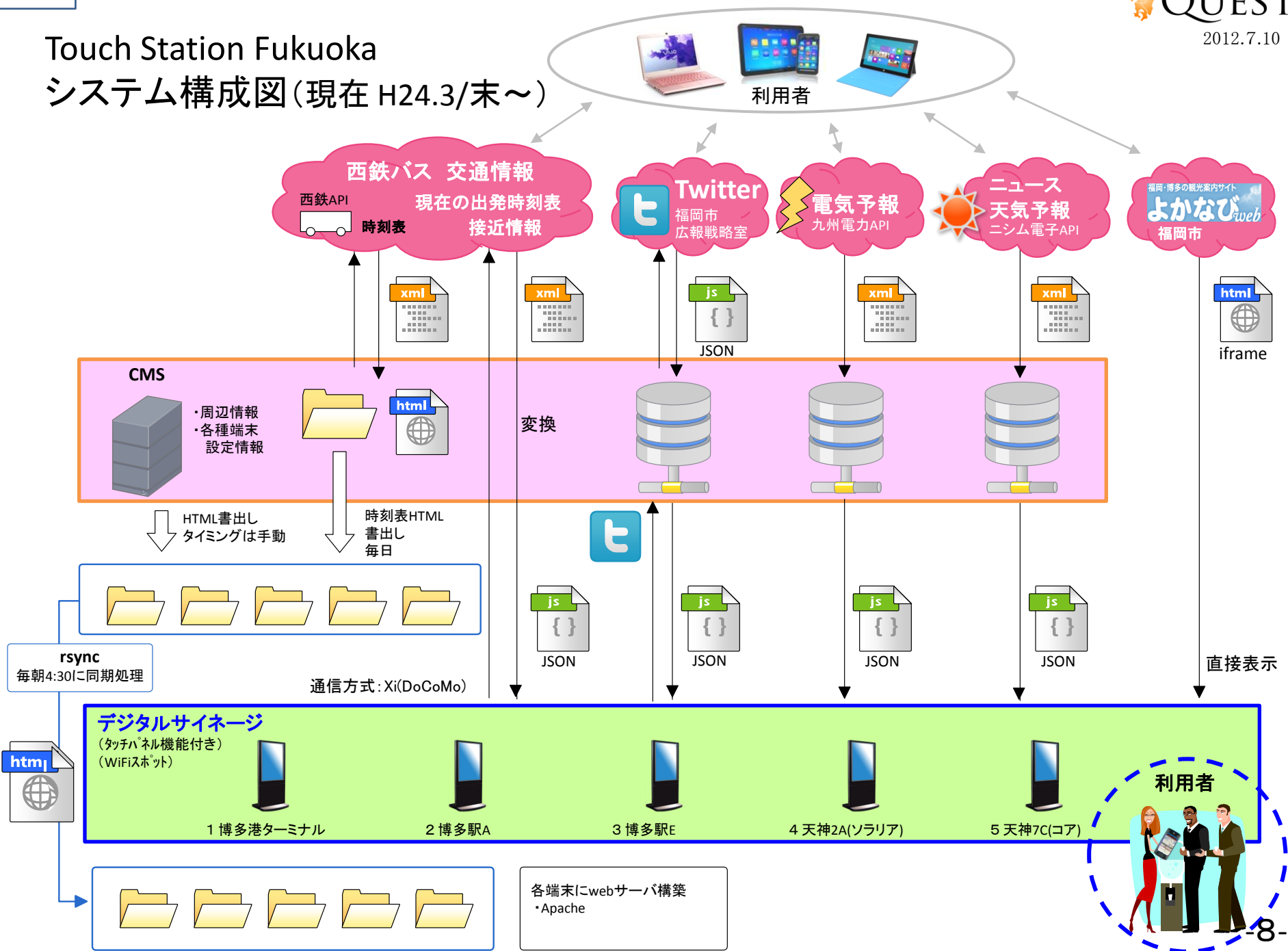


九州運輸局の公募案件 外国人旅行者向け言語バリアフリー化調査業務

システム構成図〔H21年年度(H22/1-3)実証実験〕



Touch Station Fukuoka システム構成図(現在 H24.3/末~)



九州ITS利活用研究会 国総研様向け「福岡市 実証実験」構築イメージ図(案)

- ◆人を中心とした新しいITSによるスマート社会づくり
- ◆地域に密着した情報(コンテンツ)の相互利活用

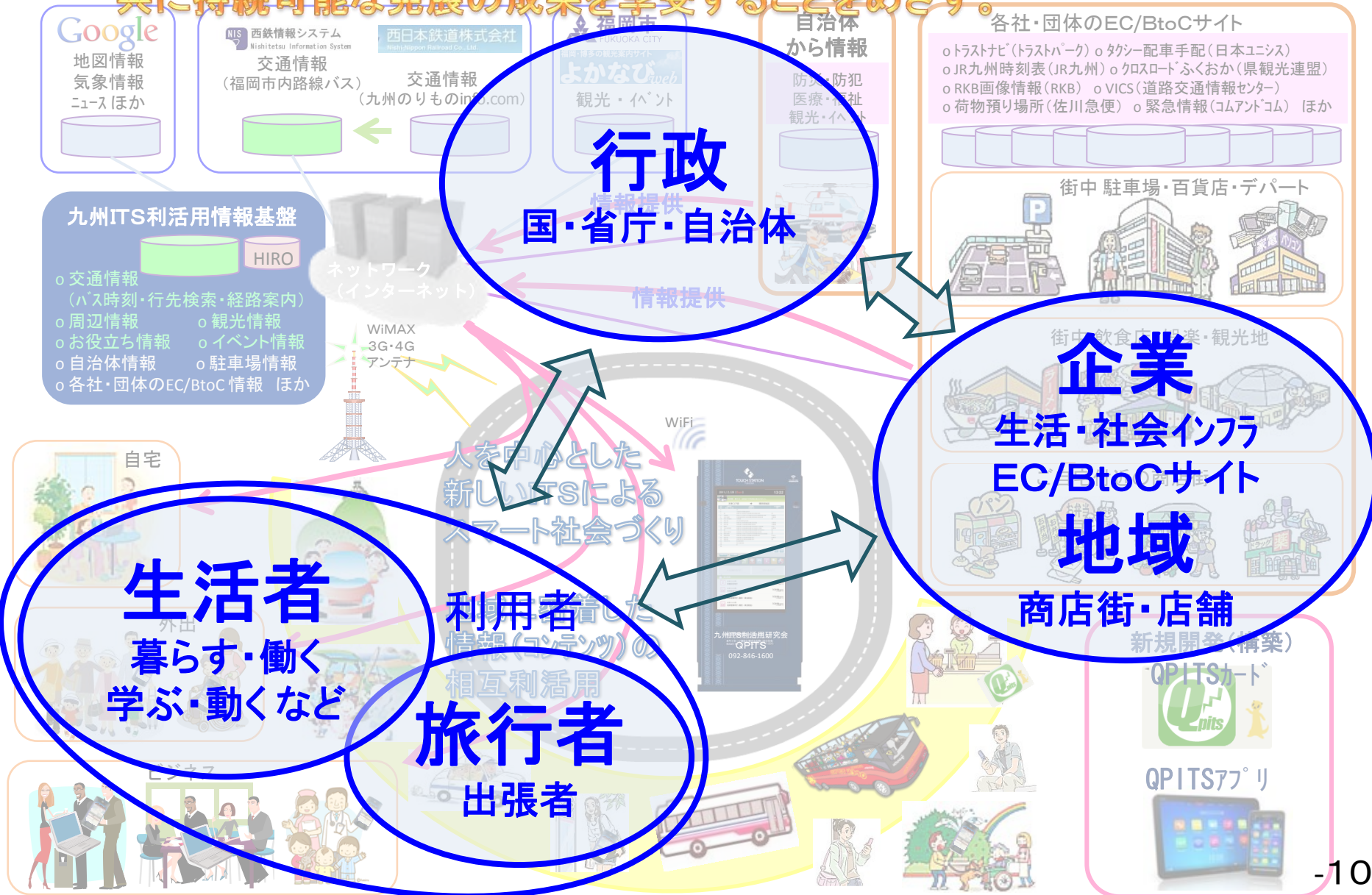


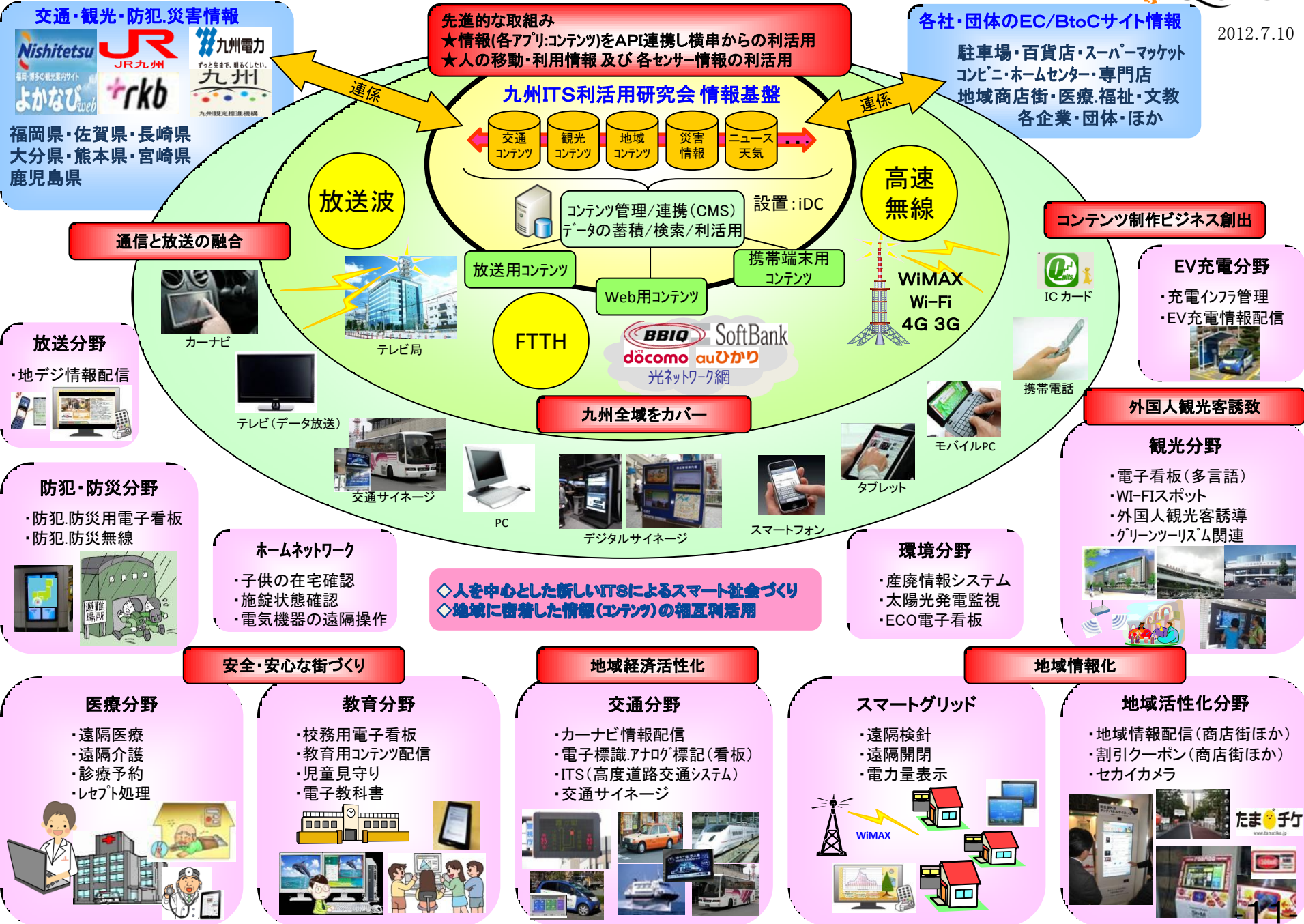
【Gr:3ミッション】
 QPITSのコアとなる複数の企業・団体やデータセンタにまたがった利活用基盤の整備、技術の確立について担当する。
 ★情報(各アプリ:コンテンツ)をAPI連携し横串からの利活用
 ★人の移動・利用情報 及び 各センサー情報の利活用

九州ITS利活用研究会 国総研様向け「福岡市 実証実験」構築イメージ図(案)

★ビジネスの価値を創造する。

共に持続可能な発展の成果を享受することをめざす。





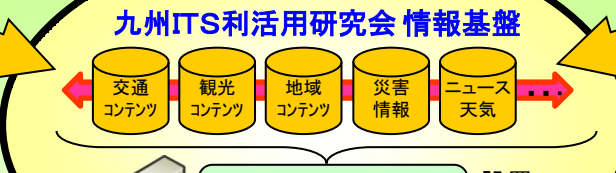
交通・観光・防犯・災害情報

Nishitetsu JR九州 九州電力
よかなびweb rkb 九州
九州観光推進機構

福岡県・佐賀県・長崎県
大分県・熊本県・宮崎県
鹿児島県

先進的な取組み
 ★情報(各アプリ:コンテンツ)をAPI連携し横串からの利活用
 ★人の移動・利用情報及び各センサー情報の利活用

各社・団体のEC/BtoCサイト情報
 駐車場・百貨店・スーパーマーケット
 コンビニ・ホームセンター・専門店
 地域商店街・医療・福祉・文教
 各企業・団体・ほか



通信と放送の融合

放送分野
 ・地デジ情報配信

カーナビ
テレビ(データ放送)
交通サイネージ

防犯・防災分野
 ・防犯・防災用電子看板
 ・防犯・防災無線

ホームネットワーク
 ・子供の在宅確認
 ・施錠状態確認
 ・電気機器の遠隔操作

安全・安心な街づくり

医療分野
 ・遠隔医療
 ・遠隔介護
 ・診療予約
 ・レセプト処理

教育分野
 ・校務用電子看板
 ・教育用コンテンツ配信
 ・児童見守り
 ・電子教科書

◇人を中心とした新しいITSによるスマート社会づくり
 ◇地域に密着した情報(コンテンツ)の相互利活用

地域経済活性化

交通分野
 ・カーナビ情報配信
 ・電子標識・アナログ標記(看板)
 ・ITS(高度道路交通システム)
 ・交通サイネージ

環境分野
 ・産廃情報システム
 ・太陽光発電監視
 ・ECO電子看板

地域情報化

スマートグリッド
 ・遠隔検針
 ・遠隔開閉
 ・電力量表示

地域活性化分野
 ・地域情報配信(商店街ほか)
 ・割引クーポン(商店街ほか)
 ・セカイカメラ

たまちゃん www.tamachan.jp

外国人観光客誘致

観光分野
 ・電子看板(多言語)
 ・Wi-Fiスポット
 ・外国人観光客誘導
 ・グリーンツーリズム関連

コンテンツ制作ビジネス創出

EV充電分野
 ・充電インフラ管理
 ・EV充電情報配信

ICカード
携帯電話
モバイルPC
タブレット